

令和5年度 渡島地区の巻

事務局 七飯町立七飯小学校



七飯町「大沼国定公園」

渡島小中学校長会は、1市9町の義務教育諸学校長56名（小36校、中18校、併置1校、義務1校）で組織されている。本年度は転入1名、採用18名の新会員を迎えた。4月10日の総会研修会において本年度の活動方針等を決定し、大橋宏朗会長の執行体制を確立したところである。

I 運営方針

1 後継者育成に向けた取組の強化

渡島教育局及び函館小学校長会・中学校長会と連携を深め、ミドルリーダーの養成に力を入れるとともに、夏季・冬季教育研修セミナーの内容充実を図る。

2 「学校における働き方改革」の一層の推進

「北海道アクション・プラン」第2期に向け、取組を進めるとともに、「部活動指導の在り方」や「教頭の業務軽減」について、情報の交流、課題の整理を進める。

3 第66回道小渡島・北斗大会に向けた運営・準備

北海道小学校長会をはじめ、函館市小学校長会や檜山校長会と連携しながら、組織の総力をあげて大会の運営にあたる。

4 研修活動の推進

校長としての職能向上、管内教育の質の向上を図るため、研修活動の成果と課題を踏まえ、会員にとって必要な研鑽を積み重ねる場となる研修活動を推進する。

II 活動の重点

1 新しい時代を担う渡島小中学校の学校経営の充実に努める。

- (1) 授業改善の定着、教員の育成指標を踏まえた「授業力」を高める資質・能力の向上
- (2) 一人一台端末の有効活用と学校間格差の解消に向けた情報交流

2 時代の動向に合わせ、迅速な情報交流や協働の研修を進め、校長としての識見や指導力の向上を図る。

- (1) 校長会業務のICT化の推進と情報の共有
- (2) オンラインを活用した研修会の実施

3 第66回道小渡島・北斗大会へ向け、準備を万全に整え、運営にあたる。

- (1) 道小との緊密な連携と業務推進計画に基づく進行管理
- (2) 函小及び檜山校長会との連携と渡島小中学校長会の一丸となった取組

4 次世代の渡島の教育を支える人材育成を図り、後継者育成を進める。

- (1) 夏季・冬季教育セミナーの内容の充実と参加者の拡大
- (2) 後継者人材となりうる人材の集約と組織的・継続的な育成の推進

5 教育の動向を踏まえ、教育関係機関・団体及び地域との連携を強化し、諸課題の解決に努める。

- (1) 学校教育の向上へ向け、三地区校長会・全道・全国校長会との連携
- (2) 渡島小中学校長会の充実・発展に向け、関係機関・団体等との連携強化

6 渡島の教育全体の動向を各々の学校に生かすために調査と情報発信に努める。

- (1) 喫緊の課題についての状況調査及び情報発信の推進

(2) ICT活用の推進による情報集約化

7 会員の連携をより一層図り、組織の強化と充実に努める。

- (1) 広報誌の有効活用と内容の充実
- (2) 組織や活動内容の見直しと充実

8 教育環境・諸条件の整備と福利厚生 of 充実に努める。

- (1) 教育環境整備・諸条件の情報共有化の推進
- (2) 福利厚生事業の見直しと充実
- (3) 子どもと向き合う時間を確保するための取組の充実と働き方改革の一層の推進

Ⅲ 各部の活動方針

1 研修部

未来を切り拓き豊かな社会を自らの力で創り出す児童・生徒の育成を目指すとともに、渡島小中学校長会の歴史と伝統を踏まえながら、時代の変化を敏感に捉えた研究を推進する中で、校長としてのリーダーシップを発揮し、子どもに身に付けさせたい資質・能力の育成を目指した学校経営の改善・充実に資する。

- (1) 令和5年度研修部の全体計画の推進
- (2) 令和5年度全道小における実行委員会への参加と運営
- (3) 第18期2か年継続研究2年次研究の推進
- (4) 課題別研究(小中別)の推進と全日中大会提言への準備
- (5) 研修部通信の発行(年1回)
- (6) 道小、道中研究大会等の情報提供及び各種調査物のとりまとめ
- (7) その他関係各機関、諸団体との連携

2 経営部

会員相互の連絡及び組織の強化・充実や関係法規の研究調査に関する事業等を推進し、学校運営上の諸問題の解明に努める。

- (1) 総会・研修会等での研修資料の作成、説明

(2) 函館・渡島地区教育経営研究会への運営協力(主管:函小)

(3) 経営部ニュースの発行(4回)

(4) その他、調査研修に関するもの

3 対策部

学校経営上の諸問題や教育費等の調査活動、ICTを活用しての情報集約や発信や教職員の待遇改善等の福利厚生に関することを推進し、会の連携を強化する。

- (1) 学校運営に係る諸問題についての実態調査を行い、会員への啓発に努める。
- (2) ICT活用による情報集約や発信
- (3) 第66回道小渡島・北斗大会実行委員会庶務部での業務推進
- (4) 心身のリフレッシュ、健康づくりのための厚生事業の見直し
- (5) 住宅要覧の新規・追加・修正と共有ドライブでの管理

4 情報部

各市町校長会及び会員相互の理解と連携を基本に、組織強化を図ることはもとより、会員の意識高揚と各地域各学校の特色の交流、親睦に資する広報活動に努める。

- (1) 会報「渡島」、会誌「拓創」の発行
- (2) 道小・道中情報部との連携・協力及び情報交換

Ⅳ 役員

会 長	大橋 宏朗 (大沼岳陽)
副 会 長	西田 浩人 (八雲小)
〃	後藤 正弘 (鹿部中)
監 査	小野 元嗣 (峠下小)
〃	三宅 貴裕 (谷川小)
事務局長	金澤 力 (七重小)
事務局次長	伊藤 明彦 (森小)
会 計	柳澤 満 (知内小)
庶務理事	増田 正弘 (野田生中)
〃	齋藤 政洋 (久根別小)
研修部長	蛭子 友正 (木古内小)
経営部長	西尾 聡 (鷲ノ木小)
対策部長	渋谷 智実 (熊石小)
情報部長	澤田 真次 (大中山小)